信州大学医学部附属病院 歯科口腔外科で実施される
臨床研究についてお知らせいたします。

2025年8月6日

「悠生寮入所者の口腔衛生状態と肺炎発症、インフルエンザ、新型コロナウイルス罹患、発熱罹患に関する検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5621
研究課題名	悠生寮入所者の口腔衛生状態と肺炎発症、インフルエンザ、新型コロナウイルス罹患、発熱に関する検討
所属(診療科等)	歯科口腔外科
研究責任者(職名)	栗田 浩(教授)
研究実施期間	医学部長による許可日～2027年12月31日
研究の意義、目的	知的障害者施設における歯科衛生士による口腔健康管理が、肺炎やインフルエンザ、新型コロナウイルス罹患、発熱のリスクにどのように影響を及ぼしたかを検討することが目的で、今後の呼吸器感染症予防に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	1986年1月1日～2024年12月31日にかけて悠生寮に入所していた利用者さん
利用する診療記録	性別、年齢、基礎疾患(既往歴)、肺炎発症の有無、インフルエンザ、新型コロナウイルス罹患、発熱の有無、口腔衛生状態、口腔衛生管理の自立度、食形態、嚥下障害の有無など
研究方法	過去の施設記録より上記の内容を収集し、肺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス罹患、発熱罹患と各項目との関係性の有無について検討します。
情報提供機関	社会福祉法人りんどう信濃会・穂高悠生寮 施設長 竹澤一弘 社会福祉法人りんどう信濃会・須坂悠生寮 施設長 古幡知明
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 高本愛(歯科口腔外科・歯科衛生士) 電話:0263-37-2677

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。